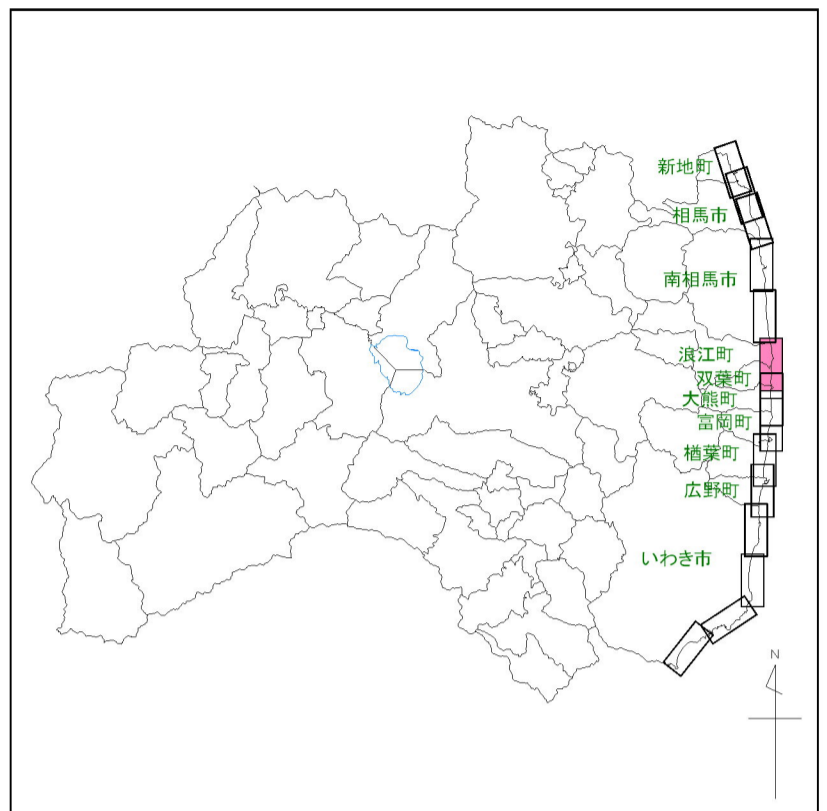
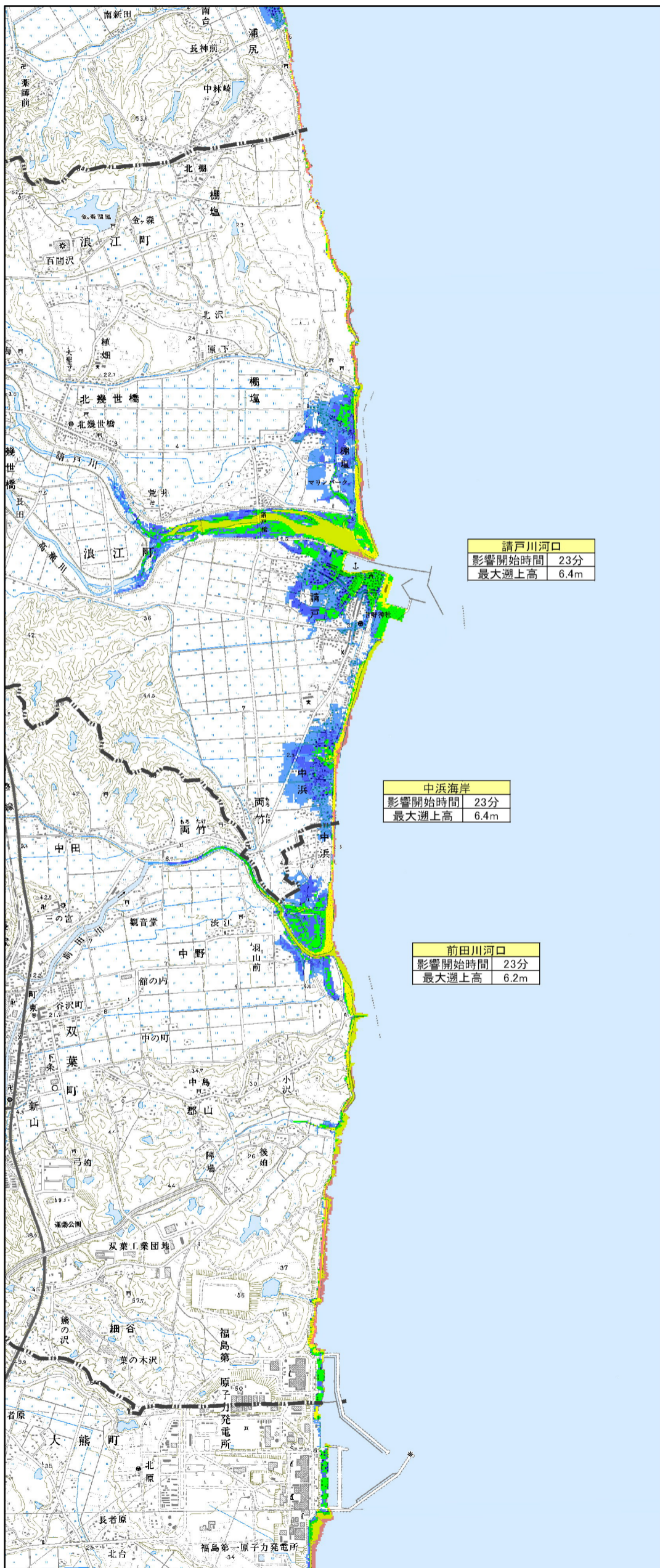
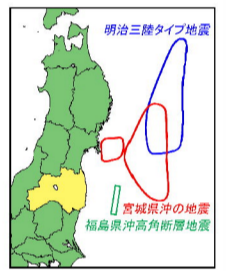


福島県沿岸津波浸水想定区域図 市町別図（浪江町・双葉町）

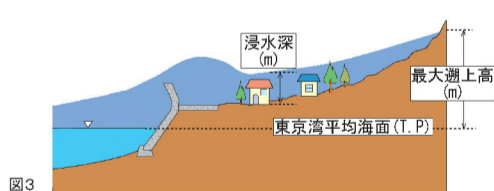
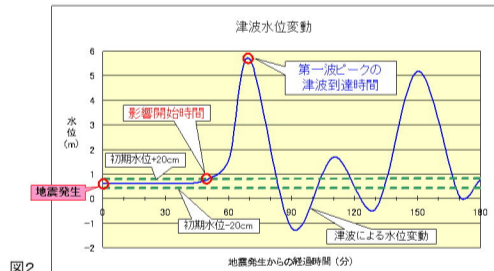


■下記の3ケースの津波を想定し、構造物が「効果あり」・「効果なし」の2パターンでのシミュレーションを行いました。（全6ケース）
 ■この図には、これらのケースのうち、最大の浸水範囲を表示しています。
 ■図には、以下の項目を表示しています。
 ①影響開始時間（注1）
 ②地点周辺の最大遡上高（注2）
 ■地震の震源が想定より陸地に近かったり、想定を超える津波が来襲するなど、条件が異なる場合には、ここで示した時間より早く津波が来襲したり、遡上高が高くなったり、浸水範囲が広がる可能性があります。



- [シミュレーション条件]
- 想定津波（図1参照）
 - 宮城県沖の地震津波（マグニチュードMw=8.2）
 - 明治三陸タイプ地震津波（マグニチュードMw=8.6）
 - 福島県沖高角断層地震津波（マグニチュードMw=7.7）
 - 構造物
 - 効果あり：防波堤、海岸堤防、防潮堤、河川堤防などの構造物が、全て有効に機能し、水門・樋門については、通常の閉鎖状況を想定したケース。
 - 効果なし：防波堤、海岸堤防、防潮堤、河川堤防などの構造物の機能が、全て失われたと想定したケース。
 - 潮位
 - 朔望平均満潮位 [=東京湾平均海面 (T.P.) +0.62m]

※注1 影響開始時間（図2参照）
 ○影響開始時間は、地震発生から、海岸・海域の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化（初期水位から水位変化が±20cm）が生じるまでの時間です。
 ※注2 最大遡上高と浸水深（図3参照）
 ○最大遡上高は、各地区で津波が到達する最高の標高です。
 ○浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。



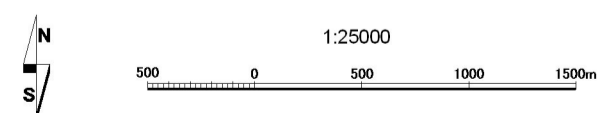
凡例

津波浸水予測範囲 (3つの想定津波の最大浸水深)

- 0.5m未満
- 0.5m以上 1.0m未満
- 1.0m以上 2.0m未満
- 2.0m以上 4.0m未満
- 4.0m以上 6.0m未満
- 6.0m以上

各地で予測される影響開始時間・最大遡上高

地区名	説明
影響開始時間 ○分	3つの想定津波の影響開始時間のうち、最短の値
最大遡上高 ○m	3つの想定津波の遡上高のうち、最大の値



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平19総複、第107号)